

はなみずき



学校だより
鶴岡市立朝陽第四小学校
令和7年2月25日

あかたの思いを込めて！ ～6年生を送る会～



2月12日に「6年生を送る会」が行われました。

この一年間、日常の学校生活や様々な行事等で、とても前向きに、温かく学校をリードしてくれた6年生。その6年生に対し、次期リーダーである5年生が中心となって、全校で感謝の気持ちを贈りました。

下級生たちから贈られた心のこもった歌や、全力で6年生を応援するエールが、体育館中に力強く、温かく響きました。その思いを受け止めながら涙を流す6年生。そして、そのお返しに6年生が歌った歌は、今までの学校生活で得たかけがえのない友情や、未来への希望がこめられていて、聴く者の胸を熱くさせるものでした。改めて6年間の成長を感じたところです。企画運営の中心となった5年生の姿からは、新たな学校のリーダーとしての自覚が伝わってきました。

子どもたちの優しさや純真さが、体育館にいっぱい広がった素敵な時間でした。

R7年度からの変更点について

先日行われた臨時のPTA総会等を通してお伝えしてきたところですが、学校運営協議会の承認を得て、来年度から学校教育目標を変更することが正式に決まりました。

令和7年度からの新しい学校教育目標は、鶴岡第四中学校の学校教育目標と同様に、

「一人で歩める 共に歩める」とします。

これは、鶴岡市教育委員会の「令和7年度から全ての中学校ブロックにおいて、鶴岡型の小中一貫教育をスタートさせる」という方針を受けたものです。

第四ブロックにおいては、「小学校6年間の教育」と「中学校3年間の教育」をそれぞれ行うのではなく、9年間の義務教育を一貫した教育目標のもとに行えるよう、「**一人で歩める 共に歩める ～自立・共生・郷土愛～**」をテーマに、第四中学校と第四小学校の鶴岡型小中一貫教育を行っていきます。

子どもたちも、ご家庭でも、地域の方々も、みんながこの学校教育目標を認知し、合い言葉のように口にできたら素敵だなと思っています。



学校運営協議会と地域学校協働本部会議を行いました

小中一貫教育と同様に、今後の教育活動の大きなポイントとして、「学校・家庭・地域の協働」があります。子どもたちを、地域総ぐるみで育てていこうというものです。

学校運営協議会において、今年度の教育活動の成果をお伝えし、来年度からの学校教育目標をはじめとした変更点の承認をいただき、「自立・共生・郷土愛」をテーマに熟議を行い、たくさんの考えをお聞きすることができました。また、学校の教育活動に地域の方々に関わる「地域学校協働本部」を立ち上げました。今後、機会を捉えてこの取り組みを紹介していきます。

(文責 校長)